

## 東小水泳プールの改築工事に着手

### 来春の完成を目指して

明和東小学校水泳プールの改築工事の起工式が10月23日、斎藤町長や岡安町議会議長ら関係者30人が出席して学校敷地内建設予定地（旧体育館跡地）で行われ、工事の安全を祈りました。

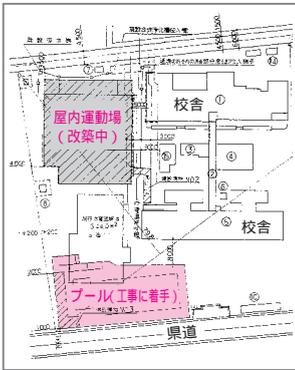
プールの改築事業は、町の第4次総合計画に位置づけられた屋内運動場の改築工事に伴うものであるほか、昭和45年に建設された既設プールの老朽化が進んでいることにより改築することになりました。改築されるプールは、ステンレス鋼板全溶接型



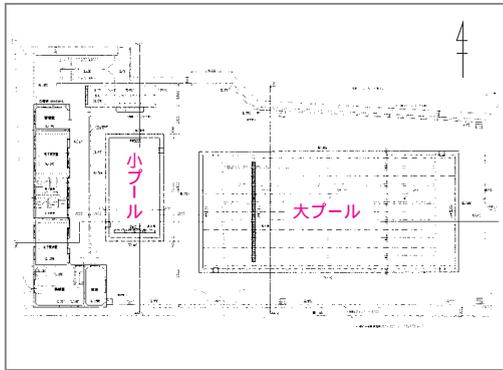
起工式であいさつする斎藤町長

で25m6コースの大プールのほか50㎡の小プール、更衣室、機械室、シャワーなどを設けた施設になります。現在、屋内運動場の改築工事を行っているなか、それに隣接した場所で、これから本格的なプール改築工事に着手し、来春の完成を目指す予定です。

配置図



平面図



### 施設概要

- 所在地 千津井293
- プール構造
- 大プール ステンレス鋼板全溶接型の無塗装プール 25m x 11.4m
- 6コース 水深1.0~1.1m
- 小プール ステンレス鋼板全溶接型の塗装プール 10m x 5m

水深0.6~0.5m  
プール面積 335.0㎡

付属施設 更衣室、機械室、便所、管理室、倉庫、シャワー、足洗槽、消毒槽、水飲、洗眼  
事業費 1億1,833万5千円  
(本体・機械・電気工事含む)

## 庁舎の建設計画を慎重に検討

### 役場庁舎建設基本計画検討委員会



庁舎建設の基本計画を検討する委員会

するため今年8月に設立されたものです。その後の会議で、事業費や資金計画などを検討したほか尾島町役場や栃木県二宮町役場を視察し、新築庁舎の計画から完成までの経過や現在の状況について調査研究を行うなど慎重に検討を積み重ねてきました。

今回は、中部地区の新たな場所を建設予定地とすることや敷地面積、人口などの諸条件、行政・議会などの庁舎規模、駐車場・緑地帯などの外構規模、事務室・会議室・議場・車庫など施設計画の検討が行われました。

今後は、答申に向けてさらに議論を重ねながら検討していく予定です。

なお、庁舎建設基本計画は、役場庁舎整備検討委員会の意見を尊重し、町民にとって親しみやすく、安全性や環境に配慮した機能的な町行政の拠点施設としての役場庁舎の建設を推進するため施策の大綱を定めるものです。

役場庁舎建設基本計画検討委員会が10月28日、中央公民館で開かれました。町長の諮問機関である同委員会は、公募委員や学識経験者など62人で構成され、役場庁舎の建設に関し調査研究を行い、建設の基本計画を策定